

大 学 史 研 究 通 信

New Series No. 14

(October 1998)

新入会員の紹介

以下の方々が新たに入会されました（敬称略・五十音順）。なお、木村会員と関西学院学院史資料室につきましては、前回以前の通信でお知らせすべきところ、手違いによってご紹介できなかつたものです。不手際をお詫びいたします。

岡田 大士(東京工業大学大学院) daishi@hss.titech.ac.jp

〒152-8552 目黒区大岡山 2-12-1 東京工業大学社会学部工学研究科

北村 友人(カリフォルニア大学ロサンゼルス校大学院)

木村 靖二(東京大学)

寺岡 英裕(中央大学大学院)

丸島 澤 歩(大阪大学)

関西学院学院史資料室

〒662-8501 西宮市上ヶ原一丁目1-155

TEL 0798-54-6022

FAX 0798-54-6462

岡田氏は科学史・技術史と高等工業教育史が専門で、現在、東京工業大学における終戦直後の大学改革についての歴史的分析を研究されています。木村氏は西洋史、特に近現代ドイツ政治社会史が専門で、『兵士の革命：1918年ドイツ』『二つの世界大戦』など多くの著書論文を公にされています。北村氏は比較教育学が専門で、現在は第三世界における学生の政治的活動の理論的研究を特にハンブルグをケーススタディに研究されています。寺岡氏は西洋中世史(ドイツ)、中世大学史専攻で、現在は中世における皇帝と大学を研究テーマにされています。丸島 澤氏は経済史・経営史が専門で、特に19世紀を中心とした近代ドイツにおける工業化の分析を研究テーマにされています。

インターネットで情報検索(1)

"The History of Education Site"

<http://www.soesci.kun.nl/ped/whp/histeduc/index.html>

"WWW Services for Historians"

<http://odur.let.rug.nl/ahc/hist.html>

確か94年度の大学史研究セミナーだったと思いますが、坂本辰朗先生と進藤で「インターネットと歴史学研究」という報告をさせていただきました。その後、インターネットの重要性は増す一方で、学生からも「インターネットで検索してほしい」という依頼が頻りに来るようになりました。他方、情報が氾濫しているため、いったいどこから手を着けていいのかわからないという疑問もまた寄せられるようになりました。今回紹介する「The History of Education Site」はオランダのUniversity Nijmegen, Algemene Pedagogiekが管理しているサイトです。大学史研究限定ではありませんが、教育史研究者は見ても損はないと思います。教育史だけでなく、歴史一般のサイトを見たいという方は、やはりオランダにある「WWW Services for Historians」をおすすめします。ここは「一般史」サイトと「各国別」サイトに分類されていて見やすくなっています。次号では電子メールで情報交換を行うサイト「H-Net: Humanity and Social Science Online」を紹介いたします。

早島 瑛

「大学史の研究と大学史の編纂(続)」

『大学史通信』第13号に掲載された「日本の大学史資料室の動向」に確認できるように、今後、我が国の大学史編纂事業はますます発展するものと考えられる。しかし、これまで、わたくしたちの大学史研究会と個々の大学の大学史資料室(編纂室)との間に密接な人的交流があったとは言い難い。もとより勤務先の大学史の編纂事業に積極的に関与し、実際に執筆活動をおこなった会員の例もあるが、いくつかの大学の大学史資料室を訪問してみても、その資料室の書棚に『大学史研究』が設置されていることはあまりない。前回、『大学史通信』第11号に書いたことでもあるが、わたくしたちが勤務先の大学、あるいは在学する大学の大学史資料室あるいは大学図書館に対し、大学史研究会に機関会員として加入することを提案することは重要であると考えられる。機関会員が増えることにより、各地の大学の大学史資料室や大学図書館に『大学史研究』が常時閲覧可能となり、ひいては、大学史と大学史研究に関心をもつ学生・院生・教職員がひとりでも多く生まれる可能性が期待できるのである。

2年前の1996年、関西学院大学では大学史研究会の会員である教員4名が連名で関西学院の学院史資料室長宛に要望書を提出し、その結果、「関西学院・学院史資料室」が大学史研究会の機関会員となり、機関会員としての事務局は学院史資料室事務局長が担当することになった。そのときの要望書の内容は以下の通りである。会員各位のご参考に供したい。なお、関西学院では学院史資料室が中心となり、全4巻の『関西学院百年史 1889-1989』(通史編IとII、および、資料編IとII、1994.3. - 1998.3. が編纂刊行されている。

第21回大学史セミナーの開催と自由研究発表の募集

第21回大学史セミナーは来る12月5日(土)と6日(日)にかけて、関西学院大学(西宮)を会場におこなわれます。

課題研究は「技術・技術者・工科大学——エンジニアの誕生」がテーマです。日本、ドイツ、フランスの三ヶ国が採り上げられる予定であり、現在、早稲田大学を中心に、報告者・コメンテーターなどの人選の最終調整に入っています。クルト・デューヴェル教授による特別講演「19世紀ドイツの技術・エンジニア・工科大学」も予定されています。

自由研究につきましては、発表をご希望の方は11月6日(金)までに事務局までご連絡下さい。メール(sakamoto@s.soka.ac.jp)、ファックス(0426-91-9309)、郵便(〒192-8577 八王子市丹木町1-236 創価大学教育学部 坂本辰朗研究室 大学史研究会)いずれでも結構です。

なお、早稲田大学のご配慮により宿泊施設が仮予約されており(以下のリスト参照)。ご希望の方はなるべく早めに事務局までご連絡をお願いいたします。こちらの締め切りは10月29日(木)とさせていただきます。

宿泊施設リスト

1) 若水 <宝塚温泉の一つ>

阪急電鉄今津線宝塚南口駅下車 電話0797 86 0151

関西学院大学の会場まで30分(宝塚南口・甲東園間電車5分)

洋室ツイン 二人35,200円(朝食付き・税サこみ)

2) 甲子園都ホテル <甲子園球場前>

阪神電鉄甲子園駅下車 電話 0798 48 1111

関西学院大学の会場まで30分

シングル 一人11,000円から15,000円まで(朝食ナシ・税サ別) 朝食 1,700円

3) 三宮ターミナルホテル <フラワーロード前>

阪急電鉄三宮駅下車 電話 078 291 0001

関西学院大学の会場まで45分

シングル 朝食なし 一人10,395円(税サこみ)

同上 朝食付き 一人11,130円(税サこみ)

4) 大阪ガーデンパレス <私学共済施設・国公立大学同扱い・要組合員証>

新大阪駅下車 電話 06 396 6211

関西学院大学の会場まで1時間

シングル 一人 6,468円(朝食ナシ・税サこみ) 朝食 1,039円

ツイン 二人11,781円(同上)

編集後記 進藤(大阪外国語大学)が事務局に加入し、『通信』担当になりました。その途端に左腕骨折の怪我。作業の大幅な遅れをこの場を借りてお詫び申し上げます。

1996. 11. 1.

関西学院学院史資料室長

教授 山本 栄一 殿

「大学史研究会」に資料室が機関会員として加入の件

「大学史研究会」は、名称こそ「研究会」でありますが、実質的には大学史の研究分野における学会の機能を果たしており、この分野における我が国唯一の研究団体であります。同会は年に一回、機関誌『大学史研究』を、また、年に二回、『大学史通信』を刊行しております。わたくしたち4名はその会員です。

この大学史研究会には「機関会員」の制度があり、現在では次の機関が会員になっております。

国立教育研究所

慶応義塾福澤研究センター

中央だ広報部大学史編纂課

東洋大学井上円了記念学術センター

法政大学多摩図書館資料課

明治大学総務部歴史編纂事務室

また、最近では一橋大学学園史資料室も加入の意向と伺っております。つきましては、わが関西学院の学院史資料室も、同じく機関会員になることがのぞましく思いますので、ここに要望いたします。

連絡先は次の通りです。

192 東京都 八王子市 丹木町 1-236

創価大学 教育学部 坂本辰朗研究室内

大学史研究会事務局

Fax: (0426) 91 - 9303

よろしく、ご検討のほどを、お願いいたします。

神学部教授 高森 昭 (印)

法学部教授 三浦 澄雄 (印)

経済学部教授 井上 琢智 (印)

商学部教授 早島 球 (印)

大学史研究会 1998年度研究セミナー 12月5日(土) 6日(日)

会場 関西学院大学 第2教授研究館 第2研究会室

初日 (12月5日) プログラム

1) 午後1時から2時15分まで

特別講演

講師 K・デュヴェル (トリーア大学[ドイツ連邦共和国] <交渉中>

題目 「19世紀ドイツの技師・エンジニア・工科大学」

Kurt Düwell: Techniker, Ingenieur und Technische Hochschule im 19. Jahrhundert

通訳 田中浩朗 (福岡教育大学)

2) 2時半から5時10分まで

課題研究「技師・技術者・工科大学 — エンジニアの誕生」

司会 塚原 修一 (国立教育研究所)

報告 (一人30分)

フランス 堀内 達夫 (大阪市立大学文学部) <交渉中>

ドイツ 沢 歩 (大阪大学経済学部)

日本 高橋 雄造 (東京農工大学)

コメント (一人10分)

フランス 渡辺 和行 (奈良女子大学文学部)

ドイツ 高橋 秀行 (神戸大学経済学部)

日本 橋本 毅彦 (東京大学先端科学技術研究センター)

比較 北 政巳 (創価大学経済学部) (未定)

全体討論 (30分)

3) 6時 総会・懇親会 (会場未定)

予定 1) 甲東園駅前 <今昔庵>

関西学院大学から徒歩10分

2) 宝塚南駅前 宝塚温泉<若水>

甲東園駅から電車で5分 宝塚南駅下車 徒歩3分